



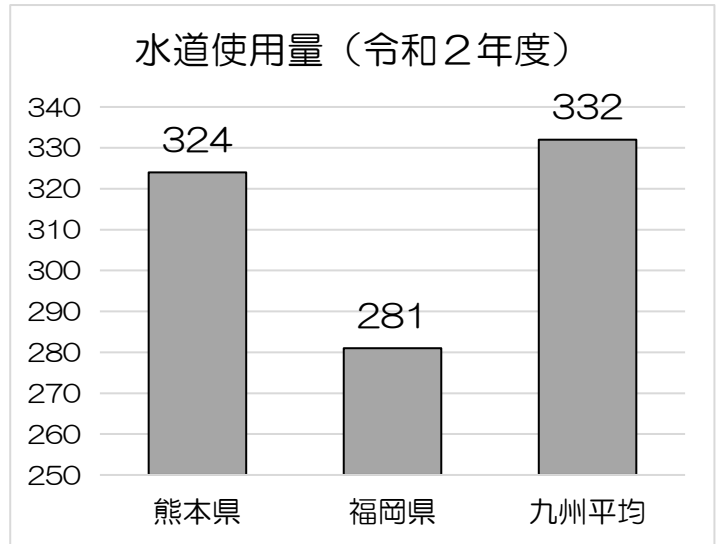
やまが環境便

令和5年
8月1日発行
山鹿市環境課
☎43-7211

◎「節水がんばるモン」キャンペーン実施中

一年のうちで水の使用量が増加する7～8月を中心に、県全体で節水に取り組むため、「節水がんばるモン」キャンペーンを実施しています。

熊本県の水道使用量（令和2年度）は、一人1日あたり324ℓ。九州平均の332ℓと比べると少ないですが、水道使用量の少ない福岡県の281ℓと比べて43ℓも多く水を使っています。



私たちが、これからも豊かな水の恩恵を受け続けるためには、水を大切に使うていくことが必要です。

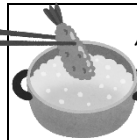

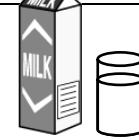



例えば、毎日使うシャワーを1分間短くすることで、年間5%程度の節水とCO2排出削減につながります。

💧 家庭でできる節水対策 💧



◎生活排水を見直しましょう！

生活排水とは、台所やお風呂、洗濯、トイレなど、日常生活から出る排水です。家の排水口はめぐりめぐって川や海までつながっています。汚れた排水をそのまま排水口に流してしまうと、魚がすめる水質にもどすためには大量の水が必要です。川や海の水を汚さないために、できることから始めましょう。

 使用済てんぷら油 (20 ml)	 マヨネーズ 大さじ 1 杯(15 ml)	 牛乳コップ 1 杯 (200 ml)
※環境省「生活排水読本」 排水口にそのまま流してしまった場合、 魚がすめる水質にするために必要な水の量は…		
↓ バスタブ  <u>20</u> 杯分 (6000 l)	↓ バスタブ  <u>13</u> 杯分 (3900 l)	↓ バスタブ  <u>11</u> 杯分 (3300 l)

△ 台所 △

- ・ドレッシングのかけすぎや、食べ残し・飲み残しをしない。
- ・排水口や三角コーナーには水切りネットを使用し、野菜くずなどが流れないようにする。
- ・食器洗いの前に、油污れなどを新聞紙等でふき取り、食器用洗剤は水で薄めて、適量を使う。
- ・揚げ物をして残った油は継ぎ足して使ったり、炒め物に使ったり、できるだけ捨てないようにする。



△ お風呂・洗濯 △

- ・シャンプー・リンスは適量を守って使う。
- ・浴室の排水口にネットなどを取り付け、髪の毛などが流れないようにする。
- ・洗濯洗剤は水の量に合わせて、計量カップで適量を使用する。
- ・お風呂の残り湯を洗濯に使用する（すすぎは水道水で）。



△ トイレ △

- ・公共下水道や農業集落排水への接続を検討する。
 - ・公共下水道等の未整備地域では、合併浄化槽の設置を検討する。
- ※合併浄化槽設置の補助制度については、山鹿市下水道課（43-1198）にお問い合わせください。